役員等報酬規程

(目的)

第 1 条 この規程は、社会福祉法人春秋会の役員報酬及び費用弁償について、必要な事項を定めることを目的とする。

(役員及び評議員等の報酬)

第 2 条 報酬は、次のとおりとする。施設の職員が役員の場合は支給しない。

2 理事、監事及び評議員が、理事会又は評議員会等に出席した場合は、1 回当たり 10,000 円に源泉徴収税額を加えて算出した額のうち、10,000 円をその都度現金支給する。又、理事、監事及び評議員が入札立合い等に出席した場合は、1 回当たり 7,000 円に源泉徴収税額を加えて算出した額のうち、7,000 円をその都度現金支給する。ただし、施設の職員が役員の場合は支給しない。

(役員退職慰労金)

第 3 条 役員退職慰労金については、別に定める「役員退職慰労金規程」による。

(相談役の報酬)

第 4 条 報酬は次のとおりとする。

相談役は、週 4 日勤務（週 28 時間）とし、その職務は、別途、職務分掌に定める。その報酬額は月額 300,000 円とする。

2 その報酬は税法上の控除を行い支給する。

(支給方法)

第 5 条 役員報酬及び相談役報酬は、当月 1 日から当月末日までの分を翌月 1 5 日に支給する。支給日が金融機関の休日にあたるときは、その前日の支給とする。

(費用の弁償)

第 6 条 役員及び評議員、相談役には、職務遂行のため出張する場合は、旅費・交通費等（宿泊費を含む。）費用の弁償をすることができる。

(改廃)

第 7 条 この規程の改廃は、理事会及び評議員会の決議による。

附則

- ・平成 20 年 4 月 1 日～平成 29 年 6 月 24 日施行の規定は、令和元年 6 月 15 日を持って廃止する。この規程は、令和元年 6 月 15 日施行し、令和元年 6 月 16 日から適用する。
- ・令和 2 年 2 月 1 日改訂施行。